

土沼雅子 年譜・研究業績



土沼・雅子 (どぬま・まさこ)

〈経歴〉

1968年3月 東京女子大学
文理学部心理学科卒業

1968年4月～1970年3月
国立精神衛生研究所研究生
(村瀬孝雄研究室)

1968年4月～1970年9月
立正女子大学 (現文教大学)
非常勤助手

1970年10月～1979年3月
立正女子大学助手

1978年4月 文教大学専任講師

1985年4月 文教大学助教授

1994年9月～1995年8月
国外研修 (アメリカ)

1998年4月 文教大学教授

1979年4月～1994年3月
文教大学学生相談室
(現保健センター) にて相談
員と主任を兼務

2010年4月～2015年3月
文教大学大学院人間科学研究
科臨床心理学専攻 専攻長

2009年4月～2015年3月

文教大学大学院人間科学研究
科付属臨床相談研究所所長

1975年4月～1990年3月

医療法人社団俊睿会
南埼玉病院
非常勤カウンセラー

〈著書〉

- ・「人間性の深層——不安と愛の人間学」(共著)
創元社 1982年
- ・「登校拒否児の治療」(『教育創造』15号)(単著)
教育文化研究所 1983年
- ・「心の治療」(藤永保編『現代の心理学』6巻6章)
(単著) 小学館 1984年
- ・「人間の愛と苦悩」(西村・恩田・伊藤編『人間の心理学』14章)(単著) 誠信書房 1984年
- ・「こころの問題事典」(共著) 平凡社 1984年
- ・「思春期女性のストレスと心の健康障害」(岡堂哲雄編『現代のエスプリ』257号)(単著) 至文堂 1986年
- ・「自己イメージの種々相」(水島・上杉編『イメージの人格心理学』3章)(単著) 誠信書房 1986年
- ・「ユングとイメージ」(水島・上杉編『イメージ

- の人格心理学』5章) (単著) 誠信書房 1986年
- ・「ゲシュタルト療法の理論と技法」(岡堂哲雄編『現代のエスプリ』257号) (単著) 至文堂 1988年
- ・「イメージの人間学」(共編著) 誠信書房 1989年
- ・「内的世界のイメージ」(水島・藤岡・土沼編『イメージの人間学』2章) (単著) 誠信書房 1989年
- ・「現代の若者とアサーション・トレーニング」(『青年心理』74号) (単著) 金子書房 1989年
- ・「グループ・カウンセリング」(岡堂哲雄編『現代のエスプリ』263号) (共著) 至文堂 1989年
- ・「箱庭療法」(岡堂哲雄編『心理面接学』7章) (単著) 垣内出版 1993年
- ・「夢と現実—ユングとともに自己と出会う」(単著) 二期出版 1994年
- ・「箱庭療法にみえる深層世界」(岡堂哲夫編『現代のエスプリ』322号) (単著) 至文堂 1994年
- ・「ゲシュタルト療法の実際」(単著) 至文堂 1994年
- ・「怒りをアサーティブに表現するには」(『児童心理』727号) (単著) 金子書房 2000年
- ・「カウンセラーのためのアサーション」(共編著) 金子書房 2002年
- ・「不安から自覚的実存」(『人間科学としての臨床心理学』) (共編単著) 金剛出版 2004年
- ・「臨床心理学への貢献者」(臨床心理学入門事典 6章他) (単編・単著) 至文堂 2006年
- ・「自己表現を育む自尊感情」(単著) (『児童心理』877号) (単著) 金子書房 2008年
- ・「アサーション・トレーニング—自分も相手も大切に自己表現」(共著) 至文堂 2008年
- ・「改訂版 アサーション・トレーニング」(共著) 日本・精神技術研究所 2009年
- ・「親離れ自立支援」(岡堂哲雄編『現代のエスプリ』500号) (単著) 至文堂2009年
- ・「つらい気持ちをため込まない50の方法」(単著) すばる舎 2010年
- ・「カウンセラーのシャーマン体験」(現代のエスプリ528号) (単著) ぎょうせい (至文堂) 2011年
- ・「自分らしい感情表現—ラクに気持ちを伝える

- るために」(単著) 日本・精神技術研究所 2012年
- ・「トランスパーソナルなアプローチ」(『人間性心理学ハンドブック』日本人間性心理学会編) (単著) 創元社 2012年
- ・「ドリーム・ダイアリー」(単著) 金剛出版 2014年

〈翻訳書〉

- ・「心の諸問題—デカルトからヴィトゲンシュタインまで」(N. マルコム著) (共訳) 法律文化社 1983年
- ・「イメージ療法」ハンドブック(アニーズA. シェイク著) (共訳) 誠信書房 2003年

〈論文〉

- ・問題を持つ子の臨床的処置 (単) 1983年 立正女子大学紀要第3集
- ・障害児をもつ母親の成長過程 (単) 1974年 立正女子大学紀要第8集
- ・存在論的不安定に関する現象学的考察 (単) 1975年 立正女子大学紀要第9集
- ・離人症例の現存在分析の試み (単) 1976年 文教大学研究紀要第10集
- ・「カード式投影法」による実存様式の研究 (単) 文教大学研究紀要第11集
- ・不安の人間学的考察 (単) 1979年「人間科学研究」第1号 (文教大学人間科学部)
- ・創造の人間学Ⅰ—内的世界の表現としての絵画 (単) 1982年「人間科学研究」第4号
- ・創造の人間学Ⅱ—芸術に現れた人格の諸相 (単) 1983年「人間科学研究」第5号
- ・エンカウンター・グループの発展過程とその検討 (単) 1984年「保健センター年報」第4号 (文教大学保健センター)
- ・エンカウンター・グループにおけるゲシュタルト技法の効果とその検討 (単) 1988年「保健センター年報」第8号
- ・グループ「夢と創造のセミナー」についての考察 (単) 1989年「保健センター年報」第9号
- ・こころを写す—イメージと描画 (単) 1990年「建築雑誌」第105巻3号 日本建築学会

- ・非言語的療法に関する記録について（単）1991年「心理臨床」第4巻4号 星和書店
- ・トランスパーソナル・サイコセラピーの課題と展望（単）1992年「人間科学研究」第14号
- ・トランスパーソナル自己の実現——利己心と責任（単）1996年「人間科学研究」第18号
- ・大学教育における体験学習の意義（単）1996年「文教大学教育研究所紀要」第5号
- ・それぞれの「自己実現」（単）1998年「人間性心理学研究」第16巻第1号
- ・重度の不潔恐怖症とアトピー性皮膚炎を呈した女性の治療過程と分析——母-娘関係と心-身体関係を通して（単）1998年「文教大学人間科学研究」第20号
- ・心理療法における治療者クライアント関係とクライアントの内的作業（共）1999年「文教大学人間科学研究」第21号
- ・「心理療法家としての私の背景」（「仏教と心理学・心理療法の接点を考える集い」論集）（単）1999年 仏教・心理学研究会事務局
- ・心理療法におけるこころとからだ（共）2001年「文教大学人間科学研究」第23号
- ・女性のスピリチュアリティ 序説——女性性の回復にむけて（単）2002年「文教大学人間科学研究」第24号
- ・女性のスピリチュアリティ II 「カエルの王さま」のユング心理学的解釈（単）2004年「文教大学人間科学研究」第26号
- ・統合失調症の心理療法（単）2005年「臨床相談研究所紀要」第10号
- ・家庭内暴力を受けた女性への心理療法（単）2006年「臨床相談研究所紀要」第11号
- ・院生の教育訓練——スーパーヴィジョンについて考える（単）2007年 第12号
- ・釈尊の思想と心理療法（序説）（単）2009年「文教大学人間科学研究」第31号

〈その他〉

- ・臨床相談研究所の役割と質の向上をめざして（単）2009年「臨床相談研究所紀要」第14号
- ・大学院付属臨床相談研究所と無料心理相談会の効果（単）2010年「臨床相談研究所紀要」第15号

- ・苦悩とともに（単）2011年「臨床相談研究所紀要」第16号

〈書評〉

- ・織田尚生著「昔話と夢分析」創元社（単）1994年「精神療法」第20巻2号 金剛出版
- ・西平 直著「魂のライフサイクル」東京大学出版会（単）1998年「精神療法」第24巻5号 金剛出版
- ・織田尚生著「心理療法の想像力」創元社（単）1999年「精神療法」第25巻2号 金剛出版
- ・鈴木研二著「みられる自分 マザ・コンと自立の臨床発達心理学」創元社（単）2004年「人間性心理学研究」第22巻2号 日本人間性心理学会
- ・村山正治・中田行重編著「新しい事例検討法 PCAGIP入門」創元社（単）2013年「人間性心理学研究」第31巻1号 日本人間性心理学会

〈学会および社会における活動〉

（学会関係）

- ・日本心理臨床学会員
- ・日本人間性心理学会員
- ・日本臨床心理士会
- ・日本トランスパーソナル/精神医学会員
- ・日本仏教心理学会員
- ・日本人間性心理学会常任理事
- ・日本人間性心理学会理事（広報担当）
- ・日本トランスパーソナル学会設立発起人
- ・日本トランスパーソナル心理学/精神医学会設立発起人（副会長）
- ・日本トランスパーソナル心理学/精神医学会理事
- ・日本心理臨床学会第18回大会準備委員会プログラム委員長
- ・日本人間性心理学会第23回大会準備委員会プログラム委員長

1998年8月28日～30日

日本カウンセリング学会 第8回カウンセリング研修会 研修講師「アサーション・トレーニング」

1999年8月10日～12日

日本カウンセリング学会 第9回カウンセリング研修会講師

〈社会的活動〉

- ・1998年～現在に至る 日本・精神技術研究所公認トレーナーとして毎年数回アサーション・トレーニング（理論・実習・アドバンス各コース）研修講師
- ・1999年～現在に至る 越谷市職員とその家族の精神衛生相談を臨床心理士として担当
- ・2000年2月～2010年 栃木県カウンセリング協会にてアサーションとカウンセリング講座講師

- ・2000年3月～2010年 埼玉県看護協会 研修講師「カウンセリング技法」「アサーション」
 - ・2004年11月 セクハラ相談員研修 財務省財務総合政策研究所
 - ・2005年9月 講演「アサーション」帝京平成大学メディカル学部
 - ・2005年8月～2008年8月 「人権」研修講師 法務省矯正研修所
 - ・2008年9月 研修講師「グループワークの技法」東京高等裁判所・家庭裁判所
 - ・2008年～現在に至る 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター相談員
- その他研修講師、講演者など多数